

大阪湾港湾等における高潮対策検討委員会（第1回尼崎西宮芦屋港部会）

議 事 要 旨

日時：平成30年10月11日（木）10:00～11:30

場所：兵庫県県民会館10階 福の間

【大阪湾港湾等における高潮対策検討委員会（尼崎西宮芦屋港部会）の設置】

- ・「大阪湾港湾等における高潮対策検討委員会（第1回尼崎西宮芦屋港部会）の設置・背景、実施方針、部会開催の今後の予定、部会の体制について説明

【台風第21号の気象・海象の状況】

- ・尼崎と西宮の観測所では、それぞれ、過去最高潮位を観測するとともに、西宮観測所では、過去最大風速を記録している。
- ・尼崎観測所では、35分間で潮位が約2.5mも上昇するほどの急激な潮位上昇があった。

（主な発言内容）

- ・台風第21号の速度は、第2室戸台風よりも少し速めの印象。
- ・台風第21号は長波的な挙動も示した可能性もある。

【被害の状況】

- ・浸水範囲や浸水深については、痕跡調査やヒアリング調査結果から確認した。
- ・映像により、越波している状況を確認した。

（主な発言内容）

- ・被災原因を究明していく上では、被災時点の高さで潮位により越流したのか、波高によって越波したのか整理した方が良い。
- ・河川での高潮対策の検討にあたっては自己流の影響も重要になってくる。
- ・南芦屋浜の南護岸は護岸形状も複雑なため、越波流量等の算定には考慮が必要。
- ・南芦屋浜の北護岸では副振動が発生していた可能性がある。
- ・甲子園浜海浜公園（今津浜地区）では、高潮・高波の影響により標高3.7m地点で水位の痕跡が見られた。
- ・被害状況については地元市等から更なる情報提供をお願いしたい。

【今後の検討内容】

- ・浸水した箇所ごとでの潮位・波高再現シミュレーションにより、浸水原因を究明した上で、今後の高潮対策の見直し検討を行っていくこととした。
- ・水位が急激に上昇する高潮に対しての避難情報や水防体制の検討、また施設で防ぎきれないような想定最大の高潮による浸水想定などのソフト対策についても、本部会で検討していくこととした。
- ・年内に第2回部会を開催することとした。